



日永貴章 議員

## 保育園・幼稚園の防災への取組は



佐屋中央保育園

**質問**  
市内には、市立保育園4園、私立保育園10園、私立幼稚園が3園、運営されている。園児は、市内外を含め、保育園に1千799人、幼稚園に464人が通われている。財政的補助は、国・県の規

定に沿ったものと、保育園児の方々には、市として弾力徴収率により市独自で補助がされている。

事務的にも、保育園・幼稚園に対し、違いがあるが、大切な園児であることに違いはない。

災害時、園児を守るため、防災として、各保育園・幼稚園では現在、どのような取り組みが行われているのか。

### 福祉部長

保育園では、月1回の訓練を実施している。指導計画を作成し、園児の行動なども指導している。

### 教育部長

幼稚園では、保育園と同様の対応をしている。各園の防災計画に基づき、定期的に訓練を実施している。

### 質問

積極的な市の関与をしていただきたいと考えるが。

### 福祉部長

補助制度等で活用してもらえることがあれば幼稚園も含

めて、紹介していきたいと考えている。

**教育部長**  
情報提供など行っていきます。

## 人口・財政の見通しは

### 質問

人口と財政は、大きな関係があると考えられる。

人口減少となれば収入(税収)減となる。税収が減少すれば、市政運営も厳しくなり、サービス低下も懸念される。

国全体が少子高齢化・人口減少社会となり、市においても避けては通れない現実となっている。

今後の人口推移と財政見通しを示していただきたい。

### 企画部長

人口は、総合計画の推移で、平成27年度は、22年度比2千600人減、平成32年度で22年度比、3千700人減となると推計されている。

市税・市民税では、平成27年度で、22年度比2億円減、

平成32年度で、22年度比3億円減、交付税も今後、一本算定となり15億円ほどの減となると思われる。

### 質問

今後の計画を立てる必要があるのではないか。

### 企画部長

平成25年度からの集中改革プランを策定していきたい。

### 市長

今できる事業を行っていきたい。道の駅周辺のPRや活用など整備を行い集客に努めていきたい。

企業誘致についても政策も検討中である。

将来負担を考慮し、持続可能な財政を考慮していきたい。